

市長メッセージ「7月4日に発生した突風等による被害について」

この度の突風により、負傷された方々をはじめ、被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

今回の災害では、車庫や大型のテント倉庫が飛ばされ、大型トレーラーが横転するなど、これまでに経験したことのない突風が市内を襲い、屋根瓦の飛散、窓ガラスの破損、停電など多くの被害に見舞われましたが、人命に関わる被害がなかったことは、不幸中の幸いであったと思っております。

また、市立西山口小学校の校庭にあるセンダンの木は、植栽から120年以上、「学びの大樹」「地域のシンボル」として、親しまれ大切にされてきましたが、突風で折れてしまい残念でなりません。

掛川市では発災後、被害調査を行うとともに、罹災証明書の発行や災害ごみの受け入れを開始いたしました。

また、全国の皆様に向けて、ふるさと納税による災害支援の御寄附をお願いしましたので、御協力をよろしくお願い申し上げます。

今後とも、早く復旧できるよう全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

令和5年7月7日

掛川市長 久保田 崇